

2012年度(平成24年度)教育指導の重点です

教育目標

自ら学び続ける意欲と態度を養い、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間を育成する。

学校経営

主体性を重んじ、個性を伸ばす総合学科の特色を生かし、自らの可能性を引き出す力を育てる。

自己を正しく理解し、ライフプランを確立させ、自己実現を図る力を育てる。

実践的活動を通して、自主性・創造性を養い、健康な心身を育てる。

社会の一員としての役割と責任を自覚し、他を思いやる友愛の心を伸ばし、たくましく生きる力を育てる。

教務部

生徒一人一人の特性等に応じた学力の伸長を図るため、年間指導計画に基づいた創意工夫のある授業展開を研究する。

家庭学習の習慣化を図るため、生徒の特性に応じた課題の出し方、あり方を検討し実施する。

特色ある学校づくりを一層進めるため、生徒の多様な進路希望や時代に応じた教育課程の編成に努める。

進路指導部

社会的自立に向け、発達段階に応じた適切な進路意識の高揚を図る。

自己の能力や適性を客観的に理解し、主体的に進路を選択する能力を育成する。

キャリア教育を通して、望ましい職業観・勤労観を育てる。

社会環境の変化や動向に対応できるように、基礎学力、コミュニケーション能力、忍耐力、情報活用能力を育成する。

生徒指導部

基本的生活習慣全般の指導。

命と心を大切に教育。

自己指導能力およびコミュニケーション能力の育成。

すべての教師による生徒指導および教育相談の推進。

保護者、生徒、学校、地域社会、四者の信頼関係の構築。

特別活動部

校内諸活動に生徒が進んで参加し、望ましい学校生活が営めるように努める。

正しい倫理観と奉仕する心を身につけ、豊かな情操と道徳性の育成に努める。

自主的・意欲的な活動によって学校生活を充実させるとともに、心身の調和のとれた発達と民主的な人間関係を醸成する。

保健厚生部

生涯にわたり自ら考え判断し、健全、安全で豊かな生活を実践できる生徒を育成する。

運動を積極的に実践継続していく能力と態度の育成と体力の向上に努める。

清掃意識の高揚と積極的な清掃活動を通して、快適な学校環境づくりに努める。

学校内外における事故等に対する危機管理体制を確立する。

図書部

読書指導の推進:毎朝の「全校一斉朝の10分間読書」を通して生徒と本との出会いを手助けする。また「読み語りの会」等の行事を行い、読書指導を充実させる。

各教科との連携:生徒利用(授業、家庭学習)・読書の充実のために、教科学習を支える力となる運営に努める。

レファレンスの充実:他校あるいは公共図書館への照会も含め、情報センターとしての機能の充実に努める。

図書の選定:新規図書の選定、充実に努める。生徒の読書傾向の多様化に配慮しつつ、総合学科としての特色にあわせ、種々の図書の選定をはかっていく。

広報活動の推進:新着図書紹介、「おすすめの本」紹介等の広報活動に努め、蔵書への理解を広める。

館内の整理・充実:利用者の使いやすい図書館を目指して、館内の整理・充実に努める。

「校誌」の編集:内容の充実を図り、読みやすいものに工夫・改善する。

渉外部

生徒の基本的な生活習慣の育成と家庭学習の習慣化及び適切な進路指導を推進する。

教育環境の変化に伴い、家庭・学校・社会との連携を一層強くする。

PTA 総会への参加を意味あるものとし、会員の出席を増やすように工夫する。

学校行事への参加の在り方を工夫し、各種委員会の活発化を図る。
